

市報 やまぐち

2005 2/1 NO.1381



CONTENTS 主な内容

平成15年度決算報告

平成16年第7回
山口市議会定例会

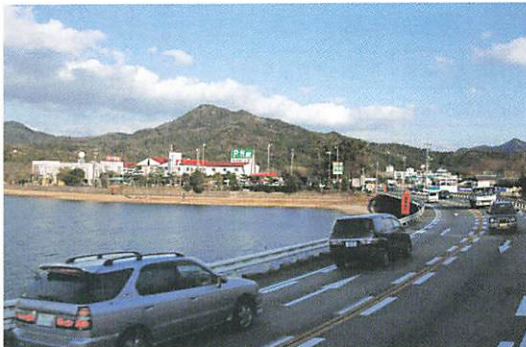
報告「まちづくり
リレーミーティング/対話」

FEBRUARY

Communication Paper Yamaguchi



写真：市歴史民俗資料館所蔵



車の往来が盛んな現在の長沢池周辺

懐かしの風景 2

「明治40年頃の長沢池周辺」

この写真は、鑄銭司地区の長沢池付近の往還松を撮影したものです。山陽街道は全国の主要街道として、古くからよく整備され、多くの人に利用されていました。交通手段が車に変わった現在も、生活に欠かせない幹線道路として多くの人に利用されています。

着物姿で日傘をさし、池を眺める女性の姿が、ゆったりとした時の流れを感じさせてくれる写真ですね。

●発行／山口市 〒753-8650山口市亀山町2-1

●ホームページ／<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/>

●ホームページ（携帯電話用）／<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/keitai/index.html>

●編集／総合政策部広報広聴課 ☎934-2753

●Eメール／koho@city.yamaguchi.yamaguchi.jp

●印刷／株式会社 マルニ
古紙配合率100%再生紙使用

決算報告

一般会計

一般会計は、市税などが主な財源で、福祉、医療、教育や道路・公園の建設など、まちづくりの中心となる会計です。

当初予算458億8000万円です。トした平成15年度一般会計予算は、決算では歳入453億3422万円、歳出444億4282万円となり、差し引き8億9140万円の黒字となりました。この差引額から翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支は6億8176万円の黒字となりました。

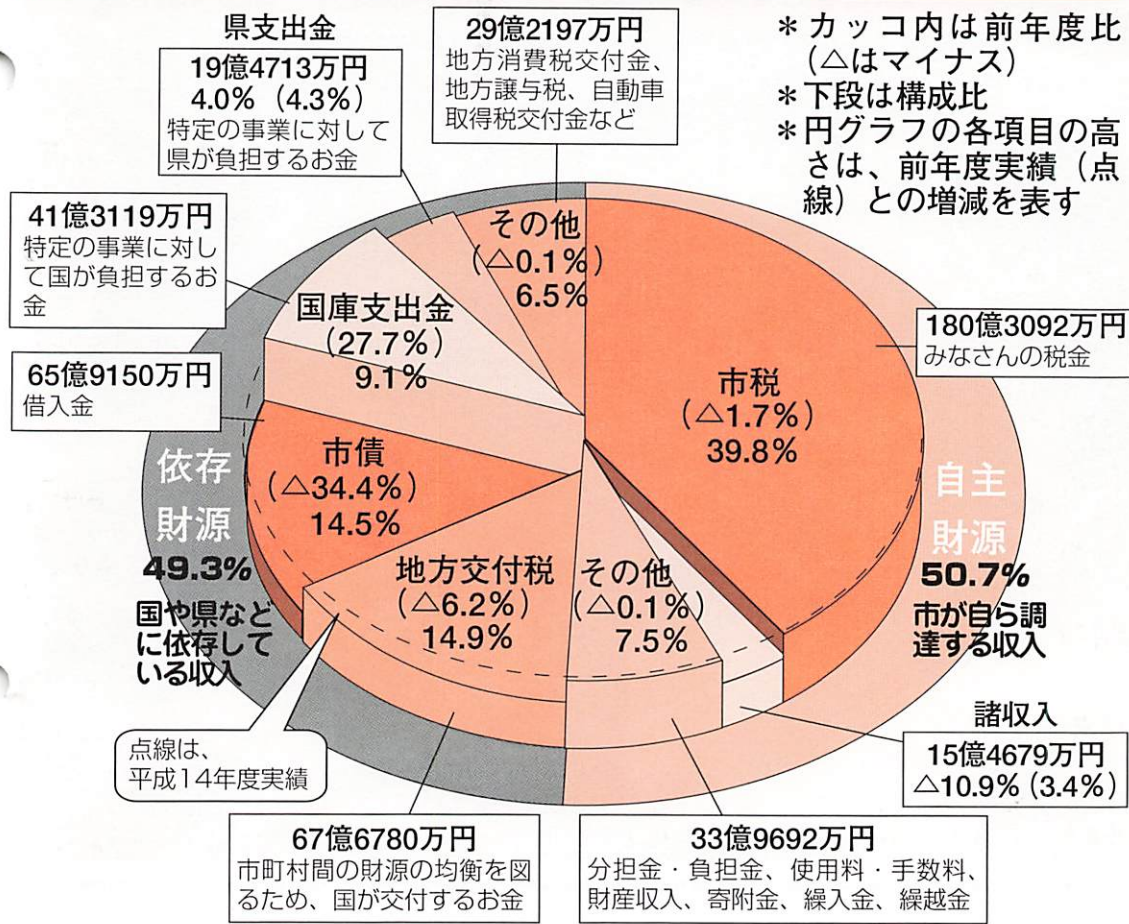
■歳入（収入）

市税は、景気の低迷等を背景とした市民税や固定資産税の減額等により、減収となりました【表1】。

国庫支出金は、白石小学校校舎増改築事業や住宅建設事業及び児童扶養手当等の増加により、大幅な増額となりました。地方債は、臨時財政対策債の増加はあるものの、中国文化施設建設など普通建設事業の減少により、減額となりました。

歳入全体では、前年度決算に比べ37億9639万円、7.7%の減額となりました。

一般会計■歳入総額453億3422万円 前年度比△37億9639万円 △7.7%



平成15年度は、第五次山口市総合計画の基本目標である「新たな飛躍に向かって発進する年」と位置づけ、その具現化に向けた各種施策を展開しました。今回は、去る12月議会において、平成15年度の決算が認定されましたので、その決算状況を報告します。

【表1】市税の内訳

区分	平成15年度決算額	構成比	前年度比
個人市民税	54億7475万円	30.4%	△3.8%
法人市民税	17億369万円	9.4%	5.5%
固定資産税	83億2210万円	46.2%	△1.8%
軽自動車税	2億693万円	1.1%	3.1%
たばこ税	7億7133万円	4.3%	3.0%
特別土地保有税	9万円	0.0%	△99.5%
入湯税	7118万円	0.4%	△1.5%
都市計画税	14億8085万円	8.2%	△3.0%
合計	180億3092万円	100%	△1.7%

【表2】一般会計決算規模の推移 (過去3年間)

区分	平成13年度決算額	平成14年度決算額	平成15年度決算額	
歳入	471億7697万円	491億3061万円	453億3422万円	
歳出	460億2501万円	479億6396万円	444億4282万円	
差引	11億5196万円	11億6665万円	8億9140万円	
翌年度に繰り越すべき財源	3億6026万円	5億623万円	2億964万円	
実質収支	7億9170万円	6億6042万円	6億8176万円	
対前年度増減額及び率	歳入	6億4075万円 (1.4%)	19億5364万円 (4.1%)	△37億9639万円 (△7.7%)
	歳出	5億3579万円 (1.2%)	19億3895万円 (4.2%)	△35億2114万円 (△7.3%)

※小数点第2位以下は四捨五入

歳出 (支出)

住宅建設事業や児童扶養手当などの増はあるものの、中園文化施設関連事業や宮野中学校屋内運動場改築事業の終了に伴う減などにより、全体として前年度決算額に比べ、35億2114万円、7.3%の減額となりました。一般会計の歳入・歳出の決算規模の推移は「表2」のとおりです。

特別会計

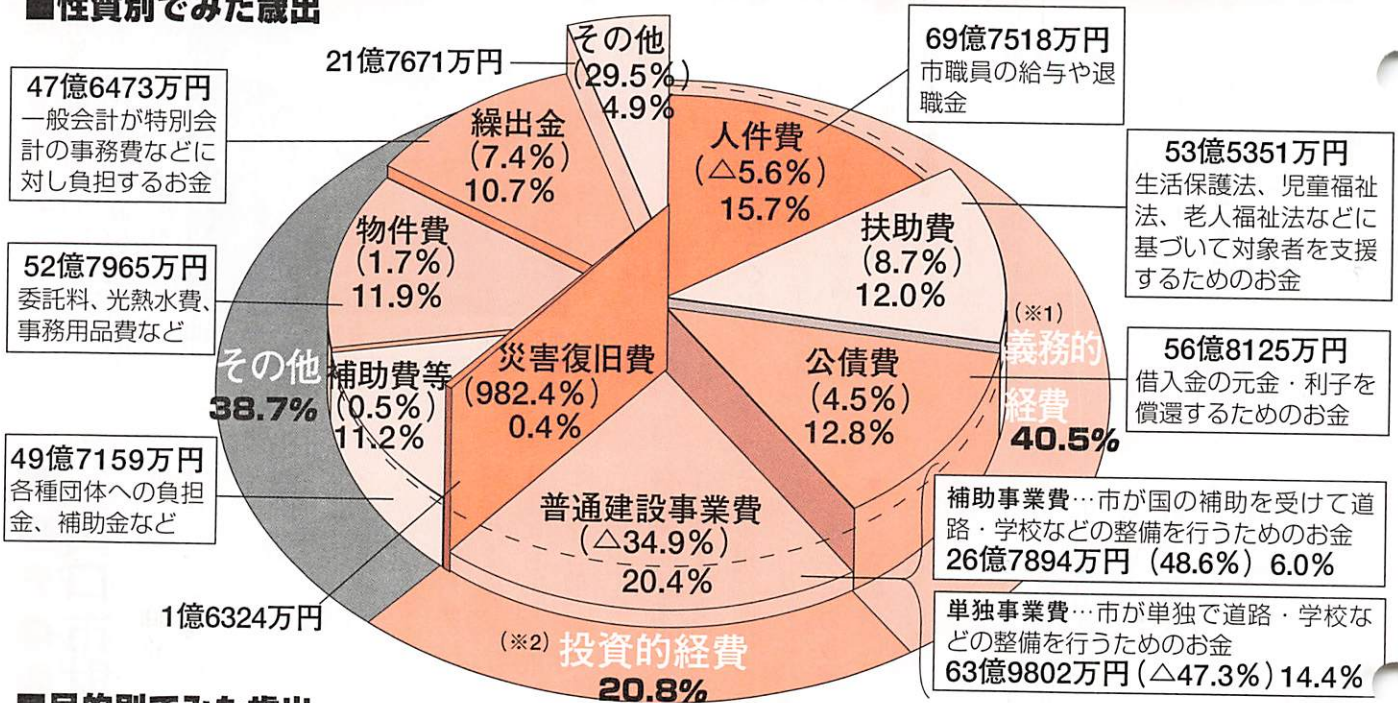
特別会計は、特定の目的を持って事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計です。平成15年度特別会計の歳入・歳出決算は左表のとおりです。

特別会計 ■ 歳入総額366億1937万円 ■ 歳出総額358億549万円

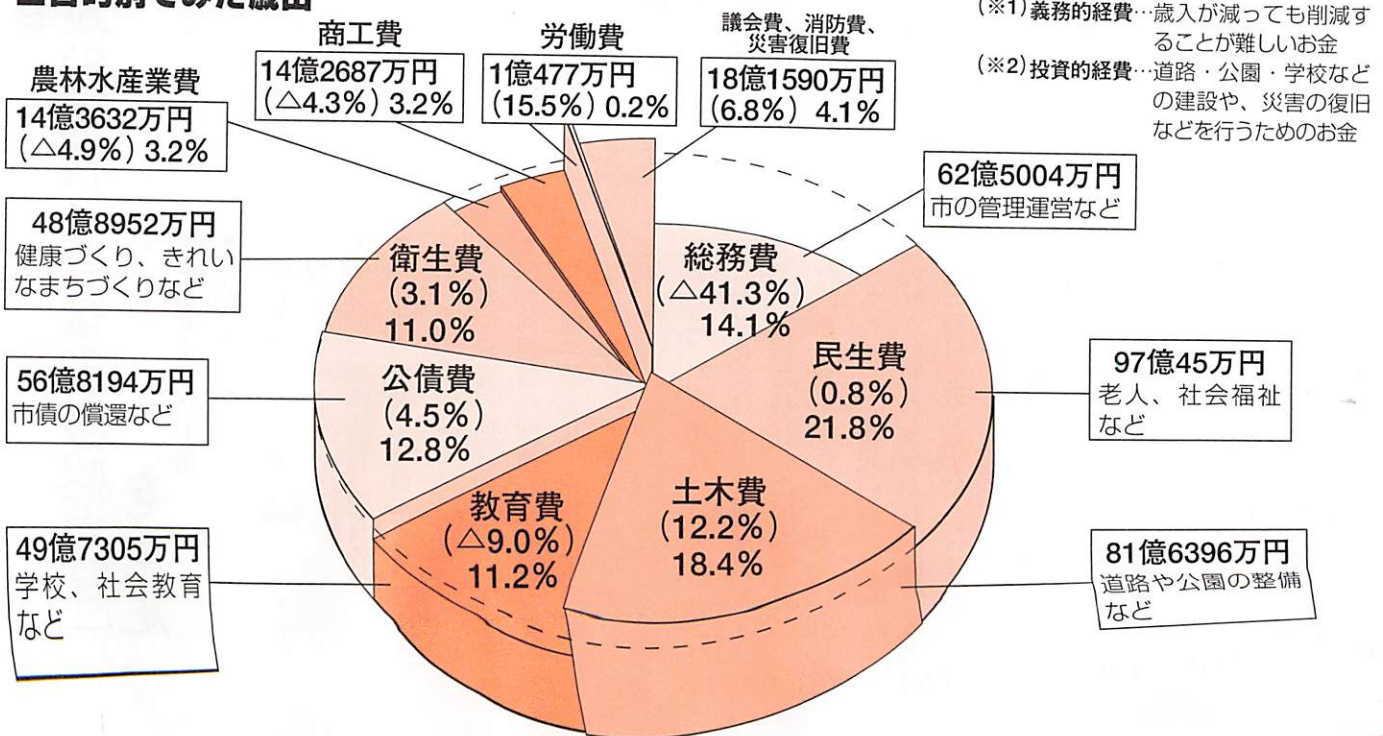
区分	歳入	前年度比	歳出	前年度比
国民健康保険	89億8971万円	9.0%	83億7791万円	7.1%
老人保健	135億7441万円	1.6%	135億5745万円	1.1%
介護保険	71億9856万円	9.2%	70億5798万円	7.4%
下水道	59億2708万円	△4.5%	58億9153万円	△3.2%
土地取得	2億2298万円	△74.2%	2億2298万円	△74.2%
駐車場	4879万円	△1.4%	4344万円	13.5%
農業集落排水	5億9234万円	44.2%	5億8993万円	47.6%
漁業集落排水	4885万円	△64.1%	4885万円	△64.1%
特別林野	1665万円	△31.2%	1542万円	△29.7%
合計	366億1937万円	2.0%	358億549万円	1.3%

一般会計 ■ 歳出総額444億4282万円 前年度比△35億2114万円 △7.3%

■ 性質別でみた歳出



■ 目的別でみた歳出



■平成15年度に実施した
主な事業

「第五次山口市総合計画」に掲げる3つの柱「笑顔のあるひと」「魅力のあるまち」「活力のある産業」のもと、平成15年度に実施した主な事業は次のとおりです。

■笑顔のあるひと

＊生涯学習社会の構築

市立図書館整備事業、白石公民館建設事業

＊学習環境の充実

白石小学校校舎増改築事業、川東校区共同調理場整備事業



白石小学校新校舎は、市内小学校初の鉄筋コンクリート4階建て。自然素材を多く取り入れ、人にやさしい、新世代学習に対応する構造となっています。

＊市民活動の支援

市民活動支援事業（「さばらんて」の運営ほか）

＊保健、医療、福祉の充実

「まちの保健室」運営事業、高齢者等交流施設運営事業（ほつとさろん中市「まちのえき」）、子育て交流拠点事業（ほつとさろん西門前「てとてと」）

■魅力のあるまち

＊中核都市づくり

中園文化施設建設事業、中心市街地活性化対策事業



平成15年11月開館、去る9月17日に貸出100万冊を突破した市立図書館

＊彩りのあるまちづくり

大内文化まちづくり推進事業、家庭生ごみ堆肥化と花づくりりサイクルモデル事業

＊安全・快適なまちづくり

コミュニティバス運行事業、生活道や上・下水道の整備

■活力のある産業

＊新産業の創出

産業コーディネーター設置・支援事業、中心市街地起業化支援施設運営事業

＊産業の振興

中心商店街活性化事業、農業者産組織活性化促進事業

＊集客交流人口の増加

湯田温泉地区整備事業（足湯整備ほか）、市民参加型観光まちづくり促進事業

財政一口メモ

「山口市財政の現状と今後の財政運営」を策定

市では、平成9年11月に策定した「財政運営健全化計画」による財政運営の結果を検証し、「山口市財政の現状と今後の財政運営」を策定しました。これは、国の三位一体改革などにより、引き続き厳しい財政状況下で、本市財政の健全性を確保し、多様化する行政課題に対応した取り組みを進めることを目的としたものです。

この中では、収支不足の解消と、弾力性のある財政構造を表す「実質単年度収支の黒字化」を目標に、その実現に向けた具体的な方策を次のとおりとしています。

①システムの改革

- 担当部局単位での経営感覚を備えた自主的な予算編成の実施
- ※1マネージメントサイクル（PDCA）の確立

- 後年度負担を考慮した地方債、債務負担行為、債務保証などの適正管理

②財源の確保

- 市税収入の確保のための新たな取り組みについての検討
- 使用料・手数料の見直し
- 保有財産の有効活用

③事務事業の効率化

- 効果の高い事業・事務についての民間委託・民間活力導入の積極的推進

- 効率的な組織運営、定員管理
- 人件費の抑制（職員手当等の検討・見直し）

- 経常的経費の節減の一層の促進
- 投資的経費の削減（施設の規模や機能の適正化、積算単価の見直し、※2PFI等の手法の導入など）

市では、今年10月の県央部1市4町合併に向けて準備を進めています。新市に移行した後も安定した行政サービスを将来に渡って提供するために、市民のみならずご理解をいただきながら、財政健全化に向けて取り組んでいきます。

※1 マネージメントサイクル（PDCA）：従来の計画（Plan）―実施（Do）に、評価（Check）―改善（Action）を加え、継続的に改革改善を行っていくこと。

※2 PFI：「プライベート・ファイナンス・イニシアティブ」の略。民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うこと。

平成16年第7回 山口市議会定例会



平成16年第7回山口市議会定例会が12月6日～22日の日程で開催されました。今回の議会には、市長から合併関連議案などの34議案、議員から4議案が提出されました。審議の結果、合併の是非を問う住民投票条例についての議案を除く、37議案について可決されました。市長が提出した議案の概要は次のとおりです。

予算に関する議案

■平成16年度山口市一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額にそれぞれ16億7695万5000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ494億5211万4000円とし、また、債務負担行為の追加、地方債の起債額の変更をするものです。

■平成16年度山口市国民健康保険特別会計補正予算

■平成16年度山口市老人保健特別会計補正予算

■平成16年度山口市介護保険特別会計補正予算

■平成16年度山口市下水道事業水事業特別会計補正予算

■平成16年度山口市特別林野特別会計補正予算

■職員の高齢者部分休業に関する条例

条例に関する議案

■職員の修学部分休業に関する条例

■職員の高齢者部分休業に関する条例

■一般職の任期付職員の採用に関する条例

■職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例

■職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

■職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

■山口市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例

■公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例

■山口市立幼稚園授業料徴収条例の一部を改正する条例

■企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例

■山口市が小郡町、秋穂町、阿知須町、徳地町と合併することについての是非を問う住民投票条例について

その他の議案

■山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町及び徳地町の廃置分合について

平成17年10月1日から山口市、秋穂町、阿知須町及び徳地町を廃止し、その区域をもって、新たに「山口市」を設置することを、山口市知事に申請することについて、市議会の議決を求めるものです。

■山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町及び徳地町の廃置分合に伴う財産処分に関する協議について

■山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町及び徳地町の廃置分合に伴う経過措置に関する協議について

■山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町及び徳地町の廃置分合により新たに設置される「山口市」の議会の議員の定数に関する協議について

■字の区域の変更について（2件）

■山口市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の一部を変更することについて

■市道路線の廃止について

■市道路線の認定について

■平成16年度山口市一般会計補正予算（第6号）に関する専決処分について

■山口市等公平委員会の委員の選任について

■固定資産評価審査委員会の委員の選任について（5件）

■人権擁護委員の候補者の推薦について

■損害賠償の額を定めることに関する専決処分について



昨年10月7日から11月12日にかけて、市内16地区で開催した「まちづくりレレーミーティング/対話」については、市報12月1日号で、「県央部合併」のテーマについての質疑（一部）について掲載しました。今回は、もうひとつのテーマである「パートナーシップのまちづくり」（市民と行政の協働によるまちづくり）に関する各地区における要望等について、その概要をお知らせします。

◇問い合わせ 市広報広聴課（☎934-2753）

大内地区のレレーミーティングの様子（10月12日）

今回のレレーミーティングのテーマのひとつである「パートナーシップのまちづくり」では、各地区が抱えている課題などについて、市民と市長が、その解決に向けた対話を行いました。

全体を通して、さまざまなご意見・ご要望をいただきました。その主なものについてご紹介します。

道路・河川関係

道路・河川に関するものでは、市道や県道の整備や土砂が堆積した河川のしゅん濇などが課題として取り上げられました。各地区での具体的な要望等は、次のとおりです。

- ・ 河川（一の坂川、油川、古甲川）の改修（大殿、宮野）
- ・ 亀山橋の架け替え（大殿）
- ・ 郵便局そばるるプラザ間の道路改修（白石）
- ・ 都市計画道路の整備（湯田、平川）
- ・ 河川（仁保川、問田川、菅内川）

のしゅん濇（小鯖、大内）

- ・ 信号機の設置（小鯖、秋穂二島）
- ・ 通学路の整備（大内）
- ・ 県道上交路線の整備（宮野）
- ・ 下恋路地区の交通渋滞対策（宮野）
- ・ 交通渋滞の解消（吉敷、平川）
- ・ 市道の安全対策（大歳）
- ・ 大歳小学校前の水路の改修（大歳）
- ・ カーブミラーの更新（大歳）
- ・ 河川敷の道路の拡張整備（平川）
- ・ 河川（九田川）の改修（平川）
- ・ 県道陶湯田線の改良促進、早期実現（平川、陶）
- ・ 市道の整備（陶、名田島、佐山）
- ・ 県道山口秋穂線の早期着工（銭司）
- ・ 市道外舗装事業（銭司）
- ・ 地下道の改修（銭司）
- ・ 市道除草のための薬剤等の提供（名田島）
- ・ 市道への橋の設置（名田島）
- ・ 市道清掃に係るボランティア保険（名田島）
- ・ 河川（金毛川、長沢川）のしゅん濇（銭司、秋穂二島）

教育・児童関係

教育・児童に関するものでは、屋内運動場の改築などの教育環境の整備を始め、近年問題となっている児童虐待防止や幼保一元化など、多岐にわたる課題について対話がなされました。各地区の具体的な要望等は、次のとおりです。

- ・ 行政区と学区の整合性（大殿）
- ・ 通学区域の変更（湯田）
- ・ 大内小学校及び周辺の総合的整備
- ・ 宮野小学校屋内運動場の建て替え
- ・ 留守家庭児童学級（宮野）
- ・ 大歳小学校屋内運動場の改築及び用地の確保
- ・ 学校教育（陶）
- ・ 高齢者による子ども教育（陶）
- ・ 児童虐待防止（銭司）
- ・ 幼保一元化（銭司）
- ・ 小学生に対する防犯ブザーの支給（名田島）
- ・ 教育環境の整備（秋穂二島）
- ・ 通学バスの利用（秋穂二島）
- ・ 「子ども館」の整備（嘉川）

農業・商工関係

農業・商工の振興に関するもので、各地区での具体的な要望等は次のとおりです。

- ・中心商店街の活性化（大殿）
- ・なりものの里づくり構想（仁保）
- ・中山間地域直接支払制度（仁保）
- ・新農業水利システム保全対策事業における市の負担（仁保）
- ・南部地区への企業の誘致（陶）
- ・農業の後継者問題（陶）
- ・雇用の場の確保（名田島）
- ・ほ場整備（秋穂二島）
- ・若者支援（嘉川）

防災関係

防災に関するものでは、昨年の台風等の経験を踏まえ、災害対策や避難対策などについて多くのご意見、ご要望をいただきました。

また、今年度から中止した正午のサイレンについて、従来から生活に密着したのものとなっていることから、その再開を求める意見等もいただきました。各地区での具体的な要望等は、次のとおりです。

- ・災害対策（湯田、大内）
- ・災害時の緊急避難（大蔵）
- ・防火用水（鑄銭司）
- ・災害時の市民への対応（鑄銭司）

サイレンの吹鳴（平川、名田島、嘉川）

水難対策（嘉川）
新地海岸堤防の沖への移設（佐山）

環境関係

環境に関するものでは、下水道の整備や大雨による道路等の冠水対策など、多くのご要望をいただきました。各地区での具体的な要望等は次のとおりです。

- ・J R沿線のセイタカアワダチソウ（大殿）
- ・不燃物の処理方法（湯田）
- ・住みよい環境づくり（小鯖）
- ・環境保全対策の強化（大内）
- ・雨水対策（湯田、吉敷、大殿）
- ・下水道の早期整備（大内、陶、秋穂二島）
- ・公共下水道及び農業集落排水の管理方法の一元化（名田島）
- ・廃棄物最終処分場（秋穂二島）
- ・山口市環境基本条例（鑄銭司）

出張所・公民館関係

出張所・公民館に関するものは、地域コミュニティの拠点である公民館について、多くのご要望をいただきました。各地区での具

体的な要望等は次のとおりです。

- ・白石公民館の建設
- ・中央公民館の利用（白石）
- ・仁保公民館、出張所の整備
- ・宮野公民館の建て替え
- ・大殿公民館、出張所の駐車場用地の拡張
- ・陶公民館の拡張
- ・鑄銭司公民館の駐車場用地
- ・嘉川公民館の整備

その他のまちづくり関係

その他には、多くの地区において、コミュニティバスについてのご意見をいただいたほか、さまざまなまちづくりについてのご要望等をいただきました。具体的には、次のとおりです。

- ・コミュニティバス（大殿、白石、小鯖、大内、宮野、吉敷、陶、鑄銭司、秋穂二島、嘉川、佐山）
- ・大内文化に関する観光宣伝（大殿）
- ・住居表示（大殿）
- ・公設市場の改築（大殿）
- ・菜香亭の観覧料（大殿）
- ・溝蓋及びトイレの設置（大殿）
- ・バスセンターの新設（白石）
- ・大内文化のまちづくり（白石、大内）
- ・大衆浴場の設置と足湯の増設

概要版を作成しました

今回のリレーミーティングの対話の内容については、市民のみなさんにご覧いただけるよう、概要版としてまとめました。どうぞご覧ください。

◇閲覧場所・方法

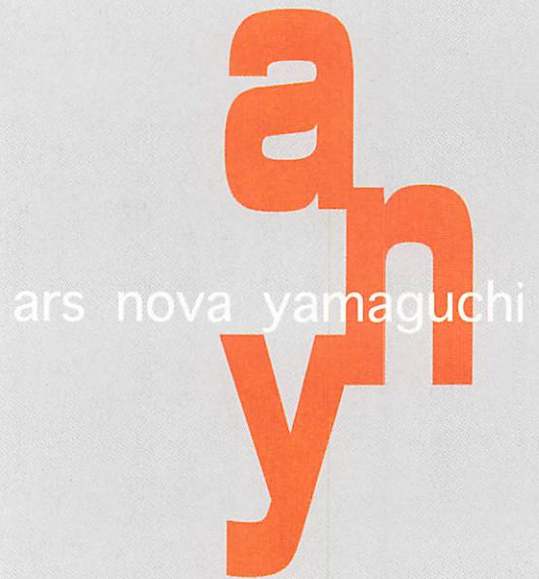
- ・市役所1階市政情報コーナー
- ・各出張所、大殿・白石・湯田の各公民館
- ・山口情報芸術センター（中園町7-7）
- ・市ホームページ

(<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp>)

◇公表 2月からを予定しています。

- （湯田）
- ・高田公園及び街路の整備（湯田）
- ・用途地域の見直し（小鯖）
- ・リレーミーティングの内容の公表（小鯖）
- ・大内交番の整備充実
- ・地域コミュニティの充実（吉敷）
- ・陶中央公園の整備
- ・地区行事への参加促進（陶）
- ・行政運営（陶、嘉川）
- ・市営住宅の建設（名田島）
- ・美濃ヶ浜の整備（秋穂二島）
- ・福祉施設の設定（嘉川）
- ・佐山地区文化祭への支援 など

山口市文化振興財団からのお知らせ any (エニー) 会員を 募集しています



「any」は、(財)山口市文化振興財団主催の公演を楽しんでいただくための友の会です。音楽や舞台芸術、展覧会などの文化情報をいち早くお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意してみなさんのご入会をお待ちしています。

■年会費 学生会員1,000円、個人会員3,000円、ファミリー会員5,000円、団体会員20,000円

■会員期間 入会月より1年間

■会員特典 チケットの先行発売、チケットの割引購入、情報誌の無料定期購読、公演・上映会等無料招待、山口情報芸術センター内レストランでのご優待、「コミュニティシネマ山口」チケットプレゼント、提携店などでの割引 など

■申し込み 市文化振興財団 (〒753-0075 中園町7-7 ☎901-2222 ㊚901-2216 ✉any@ycfcp.or.jp
問い合わせ ホームページ <http://www.ycfcp.or.jp>)

平成17年度事業予定

※あくまで予定のため、予告なく変更・中止する場合があります。

スアール・アグン バリジェゴグ・コンサート+ワークショップ

8月12日(金)、13日(土)

インドネシア、バリ島西部のみに古くから伝わる竹製の打楽器「ジェゴグ」。その響きは竹という素材からは想像もつかない圧倒的な重低音を生み出し、優雅なバリ舞踊とともに見るものを恍惚の世界へといざないます。バリ島最強のジェゴグチーム「スアール・アグン」による演奏とバリ料理・バリ舞踊のワークショップを開催。神々の国バリの神秘的な音楽と文化に触れてみてください。



クラックス

Clacks コンサート

開催時期調整中



クラシックの世界から飛び出したストリートクラシックユニット、Clacksは、ホリプロとBGMファンハウスの合同オーディションで選ばれたイマドキの5人組。クラシックでもロックでもポップスでもない彼らの音楽の魅力を楽しみませんか。

フラメンコ FLAMENCO 曾根崎心中

8月下旬または9月開催予定

近松門左衛門原作の極限の愛の物語を鍵田真由美、佐藤浩希がフラメンコで踊る衝撃作。阿木耀子によるプロデュース・作詞、宇崎竜童による音楽監修・作曲で話題を呼び、さらに、本場スペインのフラメンコ舞踊最大の祭典で大絶賛を浴びた「FLAMENCO 曾根崎心中」が初来山します。



チェンバロ連続 コンサートvol.17

開催時期調整中

C・S赤れんがオリジナルのチェンバロの響きをお楽しみいただく「チェンバロ連続コンサート」。世界的に活躍するチェンバロ奏者を山口に招き、彼らが奏でる美しい音色をお楽しみいただきます。17回目となる今回は、果たしてどんな人がやってくるのか、お楽しみに！

このほかにも幅広いジャンルの公演を予定しています。ご期待ください！

ノロウイルスによる 感染性胃腸炎が流行しています



問い合わせ 市保健センター (☎921-2666)

感染による症状は？

主な症状	吐き気、おう吐、下痢、腹痛、軽度の発熱で、これらの症状が1～2日続きます。感染した人すべてに症状があらわれるのではなく、軽い風邪のような症状で終わる場合もあります。
潜伏期間	24～48時間（食べてから発症するまでの時間）
特徴	感染力が非常に強く、ごくわずかな量（数個～100個程度）のウイルスでも感染、発症します。1年を通じて発生は見られますが、11月くらいから発生数が増加し始め、1～2月にピークを迎える傾向があります。

おもな感染経路

①食べ物から感染

- ・ウイルスを取り込んだカキ等の二枚貝を生あるいは十分に加熱しないで食べる。
- ・ウイルスに汚染された調理器具や水を使用する。ウイルスに汚染された刺身やサラダなどの非加熱食品を食べる。



②人から人へ感染

- ・ウイルスに感染した人が、手洗いが不十分なまま調理に従事し、ウイルスに汚染された食品を食べる。
- ・ウイルスに感染した人のおう吐物や便の処理が不十分で、ウイルスが乾燥して空中へ舞い上がり、直接人の口に取り込まれる。



特に、抵抗力の弱い子どもや高齢者は、十分な注意が必要です。

予防方法

①手洗い

トイレを使用した後や、調理・食事の前には石けんと流水でしっかりと洗い、清潔なタオルで拭きましょう。



②調理器具（包丁・まな板など）や、ふきんの消毒

洗剤などを使用し、十分に洗った後、塩素系漂白剤または熱湯（85度以上で1分以上）で消毒しましょう。

③食品の十分な加熱

カキ等の二枚貝は中心部まで十分に加熱しましょう。

④部屋の換気、湿度の調節

ノロウイルスは乾燥すると簡単に空中を舞い、口に入って感染することもあります。部屋の換気をしたり、室内が乾燥しないよう工夫しましょう。

こんなことに特に注意しましょう

- ①おう吐物や便には直接触れないで、ビニールや手袋やマスクを使い、触れたら十分に手を洗いましょう。
- ②おう吐物や便で汚れた衣類は分けて洗濯し、煮沸消毒や塩素系漂白剤で消毒した後に天日干ししましょう。
- ③下痢をしている人の入浴はシャワーのみにするか、最後にしましょう。



症状が治まっても、ウイルスは2週間ほど便と一緒に排泄されますので、周りの人にうつさないよう注意が必要です。

■当てはまるものがあれば要注意！

✓チェック

- 1～2日前にカキ等の二枚貝（アサリ、ハマグリ、シジミ、ムール貝）を生で食べた。
- 吐き気やおう吐、腹痛、下痢が1～3日続いている。
- 38度以下の発熱が1～3日続いている。
- 周りに過去2週間以内に吐き気やおう吐、腹痛、下痢、発熱症状があった人がいる。

感染が疑われるときは

発症から1～3日程度で症状は治まることが多いのですが、おう吐や下痢が続くときは、市販薬による対処療法は症状を悪化させる場合がありますので、早めに医療機関を受診しましょう。



山口情報芸術センターの
入館者が100万人に



入館100万人目となった太田さんご家族（右）と合志市長（左から2番目）、福田館長（左）

12月12日（日）、山口情報芸術センターの入館者数が100万人に達し、100万人目となった太田とも子さん（市内在住）に、合志市長か

「交通政策室」を
新たに設置しました

市民誰もが自由に社会参加や交流をすることができ、いきいきと安心して暮らせるまちづくりを推進するため、1月から都市計画課交通政策担当を改め、新たに交通政策室を設置しました。

これは、昨年各地区で行った「まちづくりリレーミーティング／対話」などにおいて、日常生活における移動手段の確保に対する要望が多かったことを受け、よりよい市民交通の在り方、さらには、まちづくりと連動した交通の在り

ら花東が、福田館長から3月20日開催の「ミュージカル 亜門版『ファンタスティックス』」のチケットが贈られました。太田さんは「まさか自分が100万人目になるとは思っておらず、大変びっくりしました。エニ－会員なので、イベントはいつもチェックし、よく利用しています」と喜んでおられました。

平成15年11月1日に開館した山口情報芸術センターは、当初1年間の来館者数を46万人と見込んでいましたが、1年1カ月で100万人に達しました。

◇問い合わせ 市文化振興課（☎934-2718）

方などを考えていくために設置したものです。

具体的には、民間バス・鉄道・タクシーなど既存の公共交通機関との連携・協働体制を強めるとともに、コミュニティバスをはじめとする新たな交通システムについての検討を行い、市民誰もが移動しやすく、地域活性化に役立つ交通システムづくりを進めます。

◇問い合わせ 都市計画課交通政策室（☎934-2729）



子育て支援ムービー

「みんなまっちょるよ〜！」って知っちょる〜？

市ではこのたび、子育て中の方に市の子育て支援施設やサービスをより活用していただくため、それらを紹介する「子育て支援ムービー『みんなまっちょるよ〜！』」を製作しました。2月から、DVDとビデオテープの形で無料で配布します。

★ビデオの内容は？

「ほっとさろん西門前でとと」などの子育て支援施設やスタッフの紹介、育児サークルへの参加呼びかけ、地域での子育て支援の取り組みなど、市内の子育て支援情報が満載です。

なお、市広報番組「山口のんた情報」でその内容をご紹介しますので、ぜひご覧ください（番組の放映時間等、詳細は14ページ参照）。

★どこでもらえるの？

転入届（乳幼児のいる家庭）・出生届を出された際に、市市民課や各地区出張所で配布します。また希望者には、市児童家庭課などにおいても配布します。



こんな思いで
製作しました！

ムービーの製作にあたっては、市民の目線に立った内容となるよう、日頃地域の情報発信を行っているNPO法人「ゆにーく」のみなさんの協力を得ました。

「まっちょるよ〜」は、各取材先で何度も耳にした言葉でしたので、それを題名にしました。このムービーには、子育てに関するニーズに温かく応えてくださる、現在進行形で育児を頑張っておられる方々・施設のスタッフ・利用者の方々の生の声がたくさん入っています。ぜひご覧いただき、実際に会いに行ってみてくださいね。「みんな、まっちょるよ〜！」



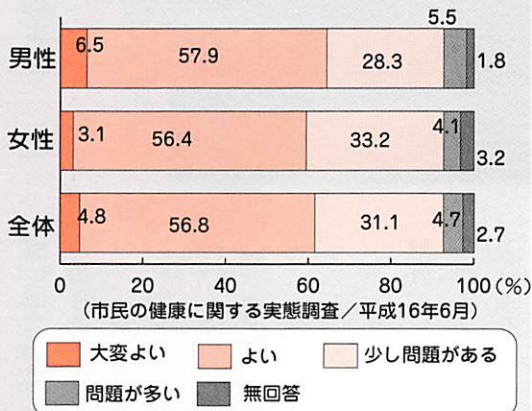
NPO法人ゆにーくのスタッフのみなさん（左から、植木さん・杉本さん・西村さん）

2月1日～7日は生活習慣病予防週間

“目指そう健康長寿、見直そう生活習慣”

■あなたの食生活は大丈夫？

「あなたは、自分の食生活をどう思いますか」。この質問に対して、次のような回答結果が得られました。



自分の食生活を「少し問題がある」「問題が多い」と回答した人は全体の3割強を占めています。食事に問題があると感じている人は、「脂肪の多い料理をよく食べる」「塩味が濃い」「おなかいっぱい食べる」「野菜料理を食べない」「朝食を食べない」等と回答しています。

■生活習慣病の要因とは…

不規則で偏った食生活は、生活習慣病を招く要因といわれています。あなたの食生活を1度振り返ってみましょう。

また、**運動不足、ストレスの多い生活、喫煙、過剰飲酒**等、好ましくない習慣も、がん、高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病の要因としてあげられます。

また、生活習慣病の特徴として、病気が進行するまで症状が現れにくいことがあります。定期的に健康診査を受け、**早期発見、早期治療**を心がけましょう。

■自分の生活習慣を振り返ろう

生活習慣病予防週間をきっかけに、自分の生活習慣を振り返り、生活改善の機会にしましょう。市健康増進課では、健康に関するご相談をお受けしています。ぜひご活用ください。

◇問い合わせ

市保健センター (☎921-2666)
市南保健センター (☎083-972-9850)

市税 Q&A

原動機付自転車(原付)の廃車手続きはお早めに!!

Q 原動機付自転車を廃棄しましたが、何か手続きが必要ですか。

A 廃車の手続きが必要です。軽自動車税は、4月1日現在で軽自動車等を所有している人に課税されます。廃車の手続きがなく、そのままの状態になっていると、引き続き軽自動車税を納めていただくこととなりますので、必ず手続きをしてください。手続きに必要なものは、所有

者の印鑑、ナンバープレート、車台番号及びナンバーが記載されている書類(標識交付証明書、自賠責保険証等)です。
※車種によって手続き場所が異なりますので、ご確認ください(左表)。

車種	手続き場所
原動機付自転車(～125cc以下)	市課税課 (市役所1階) ☎934-2734
小型特殊自動車(農耕用等)	仁保、大内、陶、 鑄銭司、名田島、秋 穂二島、嘉川、佐山 の各出張所
軽自動車(三輪・四輪) 二輪の小型自動車(125超～250cc以下)	山口県軽自動車協会 ☎922-8877 葵一丁目5-58
二輪の小型自動車(250ccを超えるもの)	中国陸運局 山口陸運支局 ☎922-5334 宝町1-8

Q 私は、国民年金第1号被保険者として保険料を納付しています。国民年金の受給額を増やすことはできるのでしょうか。

A 国民年金第1号被保険者のみの独自制度として、付加年金という制度があります。付加年金とは、定額の保険料に毎月400円を上乗せして納付すれば、納めた月数×200円が老齢年金の年額に加算されるものです。付加年

Q&A 年金

ご存じですか 付加年金制度

金の額は年金額の物価スライドが行われた場合も、改定されないこととなっています。ただし、保険料の免除を受けている方、及び国民年金基金の加入員は付加保険料を納付することはできません。

付加年金は、市保険年金課窓口(市役所1階)または各出張所で手続きができます。手続きには、年金手帳と印鑑が必要となります。詳しくは、お問い合わせください。

◇問い合わせ 市保険年金課年金担当 (☎934-2802)



朝田神社



ぶちええ広場

大歳地区では毎週土曜日「ぶちええ広場」が行われています。ここでは、ニュースポーツのペタンクや、落ち葉のたき火での焼き芋作りなど、今年も子どもたちが疎遠になりにくくなる外遊びを中心に、大人も子どもも一緒にさまざまな企画で楽しんでいます。これは、文部科学省委託事業「子どもの居場所づくり」を受けて、大歳地区子ども会育成連絡協議会（以下、地子連）をはじめ地区内の団体による組織「子どもの居場所づくり実行委員会」が運営。「現在失われつつある時間・空間・仲間の3間を共有する場として多くの人に参加してもらい、人とのつながりを深めていきたいですね」と地子連会長の宮成真澄さん。

場所 朝田神社
日時 毎週土曜日午後1時30分～4時30分
お問い合わせ 宮成さん083-924-2182
多くの方の参加をお待ちしています!



1月8日に公民館と一緒にいった「七草がゆの会」では、地域のお年寄りの方に生活の知恵を教わりました。

Presented by YCNET

やこねっと的
山口のんた
情報 第2弾

放映決定!

2月16日から
2月28日まで
山口ケーブルテレビ
で放送します!



タイトル
山口のまちづくりびと

今回は、これまでやこねっとがご紹介した「まちづくりびと」たちが紙面を飛び出し、イキイキと活動を続けておられる現在の様子を映像でご紹介します。以前にお会いした時と今、みなさんの活動はどんな展開を見せているのでしょうか。お楽しみに!

企画・編集 やこねっとは、やまぐち生活が
やこねっと ぶち楽しくなる情報を発信します!

人
活動団体
イベント
etc.

山口のみんなが
元気になれる

情報を
お寄せください!!

お問合せ・情報は
お気軽にこちらまで!



詳しくはアクセスしてね!

携帯版はこちら!!

市民まちづくり情報センター やこねっと

yacopy@ycnet.jp

090-7120-0847

083-901-1165

〒753-0047 道場門前 1-2-19
市民活動支援センター さぼらんで内

http://www.ycnet.jp/

http://www.ycnet.jp/i/

大殿在住
第10回アートふる山口実行委員会 小さな美術館部会長
NPO法人 歴史の町山口を甦らせる会 理事
ほか、さまざまな地域活動に参加

三隅 美奈子さん

み す み み な こ

大殿地区にある老舗の和菓子店を切り盛りするかたわら、さまざまな地域活動でも活躍する三隅美奈子さん。理事をつとめる「歴史の町山口を甦らせる会」では、元日から山口市菜香亭で新春茶会を企画するなど、人が集まるために楽しく積極的に活動しています。山口にたくさんの人を呼び込みたい!と意欲的な三隅さんにお話をうかがいました。



受け継いだ伝統を
大切にし、
新しい風を感じるまち

■地域の活動に積極的に取り組み始められたきっかけは?

アートふる山口ですね。出店者として第1回目から参加していたのですが、自分も直接関わりたいと思い、第7回目から実行委員会に参加しました。実際に関わることで準備の大変さもよくわかりましたが、やりがいがありますね。学生時代に山口を離れ、またいろいろな地を旅行した経験から、どこにも負けない豊かな歴史文化をもつ山口の良さを感じます。その良さを地域の私たちが活かしていきたいですね。

■「いつでもアートふる山口」について教えてください。

いつ誰が来てもおもしろく、「また来たい」と感じるような観光地を目指して、観光資源となる史跡などはもちろん物産、郷土料理などをそろえ、年間を通して季節に応じた企画を行いたいと考えています。まず第一弾は、2月19日(土)から「お雛さまめぐり」を開催します。伝統的なお雛さまやあたたかい手作り品

などを、一の坂川・堅小路周辺の参加店で楽しんでいただきたいと思えます。

■これからの目標を教えてください。

大内塗りや萩焼きなど、伝統文化のすばらしい良さを大切にし、さらに新しい感覚を加え、今の時代に合った、若い人でも手に取りたいくなる工夫を凝らしていきたいですね。夢は、みんなが大殿地区の古い町並みの良さを理解して、保存していこうという気持ちになることです。趣のある町屋が軒を連ね、懐かしいたたずまいを見せるこのまちは、私たちの自慢ですから。

おしらせ

いつでもアートふる山口
第1回企画展「お雛さまめぐり」
2月19日(土)～3月6日(日)

一の坂川・堅小路周辺に約20軒の「小さな美術館」が登場します。ぜひ遊びに来てね!

●お問い合わせ
アートふる山口実行委員会事務局
TEL.083-934-6515
http://www.c-able.ne.jp/~clayon/artfull/

第10回アートふる山口は10月8日(土)、9日(日)に開催予定!



市リサイクルプラザ
☎ 927-7122 ☎ 927-7133
<http://www.c-able.ne.jp/~ymgplaza/>
開館時間 午前9時から午後5時
資源物の受け付け
午前9時から午後4時30分
月曜と祝日の翌日はお休みです

目指せ、さらなるごみ減量化。

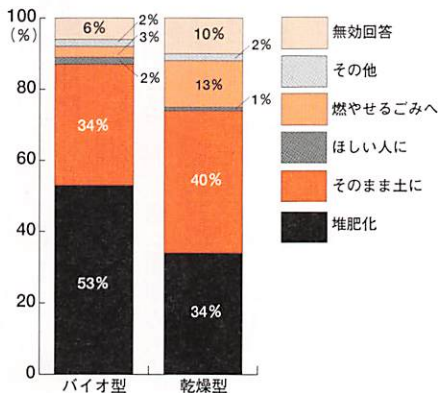
生ごみから「ごみ」を減らそう！

～電動生ごみ処理機購入者のアンケート調査結果をもとに～

きちんと分別をすると、家庭から排出されるものの多くがプラスチック製容器包装と生ごみであると感じられるのではないのでしょうか。日常生活における「ごみ」の減量を考えるとき、特に生ごみの減量ができれば、本当に「ごみ」と呼べるものの量は減ります。今回は、生ごみ減量化の方法のひとつである、電動生ごみ処理機の使用について、実際にどのくらいの効果が得られているのかを、利用者の声からご紹介します。



■生ごみ処理機のタイプ別に見た、処理後の状況



左図のとおり、処理機での処理後は、堆肥として再利用している方が多いようです。しかし、年代別に見ると、若くなるほど「かさ

高まりつつある市民意識
「生ごみ→堆肥化・減量化」
生ごみ処理の方法としては、そのまま可燃ごみとして出す、じかに畑等に埋めて堆肥化、※1生ごみ処理容器を用いての減量化・堆肥化といったことが考えられますが、特に電動生ごみ処理機は、市の補助金申請件数も年々増加し、普及が進んできました。では、実際に購入された方々は、「ごみ」の減量がどの程度図られたと感じているのでしょうか。平成16年3月に市が実施したアンケート（配布1056枚、回収率64%）の結果から見てみましょう。

処理機の使用により、ごみの量は「かなり減った」

別に見ると、若くなるほど「かさ

を減らし可燃ごみに出す」という答えが増える傾向にありました。

「処理機を使い始めてごみの量は変わったか」の問いには、処理機のタイプに因らず「かなり減った」が45%、「少し減った」が43%と、合わせて9割近くの方が答えています。上手に処理機を活用することは、やはり「ごみ」の減量に有効なようです。

ライフスタイルに合った生ごみの減量化・堆肥化を

生ごみを減量化・堆肥化するときには生じる懸念は、臭いや虫の発生です。しかし、処理機のタイプなどによって、気になる度合いは違うようです。処理する機械や容器を室内に置くのか、屋外に置くのか。また、堆肥とするか可燃ごみとするかなどを考え、ライフスタイルにあった方法を選べば、無理のない生ごみダイエツトは可能です。※2市の補助金制度を活用するなどし、更なる「ごみ」の減量化を目指してみませんか。

なお、エコ倶楽部では、処理機利用者の声をより具体的に分析し、今後ホームページや広報紙「かわらばん」に掲載する予定です。これから購入をお考えの方は、参考にされてみてはいかがでしょうか。

（企画 やまぐちエコ倶楽部）

を減らし可燃ごみに出す」という

答えが増える傾向にありました。

「処理機を使い始めてごみの量は

は変わったか」の問いには、処理

機のタイプに因らず「かなり減っ

た」が45%、「少し減った」が43%

と、合わせて9割近くの方が答え

ています。上手に処理機を活用す

ることは、やはり「ごみ」の減量

に有効なようです。

ライフスタイルに合った

生ごみの減量化・堆肥化を

生ごみを減量化・堆肥化すると

きに生じる懸念は、臭いや虫の発

生です。しかし、処理機のタイプ

などによって、気になる度合いは

違うようです。処理する機械や容

器を室内に置くのか、屋外に置く

のか。また、堆肥とするか可燃ご

みとするかなどを考え、ライフス

スタイルにあった方法を選べば、無

理のない生ごみダイエツトは可能

です。※2市の補助金制度を活用す

るなどし、更なる「ごみ」の減量

化を目指してみませんか。

を減らし可燃ごみに出す」という

答えが増える傾向にありました。

「処理機を使い始めてごみの量は

は変わったか」の問いには、処理

機のタイプに因らず「かなり減っ

た」が45%、「少し減った」が43%

と、合わせて9割近くの方が答え

ています。上手に処理機を活用す

ることは、やはり「ごみ」の減量

に有効なようです。

ライフスタイルに合った

生ごみの減量化・堆肥化を

生ごみを減量化・堆肥化すると

きに生じる懸念は、臭いや虫の発

生です。しかし、処理機のタイプ

などによって、気になる度合いは

違うようです。処理する機械や容

器を室内に置くのか、屋外に置く

のか。また、堆肥とするか可燃ご

みとするかなどを考え、ライフス

スタイルにあった方法を選べば、無

理のない生ごみダイエツトは可能

です。※2市の補助金制度を活用す

るなどし、更なる「ごみ」の減量

化を目指してみませんか。

※1)・・・電動生ごみ処理機、E.M菌を使用する処理容器、土を利用するコンポストの総称
※2)・・・環境保全課（市役所1階☎934-2777）が窓口となり、申請を受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

■2月のリサイクルアイデア講座（午前10時～正午） 《いつでも参加できます。申し込みはいりません》

和服のリフォーム	1 (火) 8 (火)	布あそび	5 (土) 19 (土)
モラで小物作り	1 (火)	やさしいパッチワーク	5 (土) 16 (水)
さき織り	3 (木) 10 (木) 17 (木) 24 (木)	トールペインティング	9 (水) 23 (水)
ネクタイのリフォーム	3 (木) 17 (木)	余り布で作るコサージュ	10 (木) 24 (木)
押し花でミニ壁飾り作り	3 (木)	牛乳パック工作（おひな様）	26 (土)
かんたんリフォーム（バッグ）	4 (金) 18 (金) 25 (金)	※やさしいパッチワークの5日(土)は午後1時～3時	
毛糸のリサイクル	4 (金) 18 (金)	※トールペインティングは午前9時30分～正午	

※持参するものなどの詳細は、市リサイクルプラザ、市役所、公民館にある「かわらばん」をご覧ください。

■2月のおもちゃの病院

◇日時 2月13日（日）午前9時～午後3時
※受付は午前10時～11時30分の間
※2月のフリーマーケットはお休み
※3月のフリーマーケットは3月13日（日）（雨天中止）。出店の申し込みは、2月15日（火）午前8時30分からリサイクルプラザで、受け付けます（出店共益費300円）。

カメラオブスクラプロジェクト展 訂正のお知らせ

市報1月15日号14ページでお知らせした「カメラオブスクラプロジェクト展」の名称と期間が変更になりました。

- ◇展覧会名 "pin-holes" project in Yamaguchi 針穴画像 一光の間一
- ◇期間 2月11日(金・祝)～3月13日(日) ◇料金 無料
- ◇場所・問い合わせ 山口情報芸術センター(中園町7-7 ☎901-2222 ☒ info@ycam.jp)



お知らせ

山口市役所 〒753-8650 龜山町2-1

スマトラ島沖地震救援金を受け付けています

平成16年12月26日に発生したスマトラ島沖での地震及び津波により、広範囲にわたる多数の死傷者、被害の拡大が報じられています。

市では、次の通り救援金を受け付けています。みなさんのご協力を願います。

- ◇受付期間 2月28日(月)まで
- ◇受付場所 大殿・白石・湯田の各公民館、各出張所、市社会課(市役所1階)、市役所1階受付、山口情報芸術センター(中園町7-7)

※市では、現金のみを受け付け、物資の受け付けは行いません。受け付けた救援金は、日本赤十字社山口県支部を通じて、日本赤十字社本社へ送金します。

- ◇問い合わせ 市社会課(☎934-2790)

学校臨時・パートタイム職員の募集

市では、平成17年度採用の小、中学校臨時・パートタイム職員を募集します。希望される方には、前もって登録していただき、その中から必要に応じて、雇用します。

- ◇期間 平成17年4月～平成18年

3月

- ◇受付期間 2月7日(月)～28日(月) ※土・日・祝日を除く

◇登録方法 履歴書(市販のものまたは市学校教育課(市役所3階) 備え付けのもの)に自筆で必要事項を記入の上、写真を貼付し、本人が市学校教育課へ持参してください。

- ◇問い合わせ 市学校教育課(☎934-2863)

福祉用具・住宅改修1市4町合同研修会

- ◇日時 3月13日(日) 午後1時30分～4時

◇場所 市役所3階第10、11会議室
◇対象 山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町、徳地町の住宅改修事業者(住宅改修に携わる福祉用具指定事業所を含む)

- ◇内容 介護保険制度における住宅改修について

※この研修会の応用編として、来年度2回の研修会を予定しています。3回すべての研修会に参加された事業者は「福祉用具・住宅改修1市4町合同研修会修了者名簿」に掲載し、市町民に公開します。

- ◇申し込み・問い合わせ 3月2日(水)までに所定の申込用紙

に必要事項を記入の上、市高齢障害課(市役所1階 ☎934-2758 934-2647)

※研修要領・申込用紙は市高齢障害課または県住宅建設協会(吉敷3928-2 ☎925-2277)に備え付け

生活スリムアップ講座 受講者募集

期日	内容	講師(敬称略)
2月12日(土)	あの手この手にご用心!! 笑顔が消える～美と健康のトラブル～	消費生活専門相談員 金融広報アドバイザー 須永静子
2月26日(土)	あの手この手にご用心!! 開けてびっくり～通信トラブル～	
3月12日(土)	お得情報満載! 山口的情報誌活用生活	NPO法人 ゆにーく事務局 杉本理恵子

※いずれも午後1時30分～3時30分

- ◇場所 市働く婦人の家
- ◇受講料 無料(資料代等として1000円必要)
- ◇定員 20人

◇申し込み・問い合わせ 2月7日(月・消印有効)までに往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、職業の有無を明記の上、市働く婦人の家(〒753-10056 湯田温泉五丁目1-1 ☎921-1929)

山口的のんた情報 (山口ケーブルテレビ)

午前7時45分(月・木・日)、午後零時15分(水・土)、午後6時15分(火・金)、午後10時(月・木・日)から20分間放送。

※1～6日については1月の放送時間となります。市報1月1日号またはホームページをご覧ください。

- 1日～15日「子育てを応援します 『みんなまっちょるよ～!』」
- 16日～28日「やこねっ的のんた情報 ～山口的のまちづくりびと～」



2月の放送 予定です

やまぐちしま専科 (山口朝日放送)

- 毎週水曜日、午後1時55分から4分間放送。
- 2日「冬場の感染症予防」
 - 9日「健康シリーズ～BCG予防接種お早めに～」
 - 16日「多世代交流に参加してみませんか」
 - 23日「栗林和彦の山口名庭」

わたしたちのまち山口 (テレビ山口)

- 毎週日曜日、午前11時40分から4分間放送。
- 5日、12日「家庭教育講座 子そだてマナビィ」
 - 19日、26日「年金の制度が変わります」

土曜当番医表の変更について

2月26日【変更前】よしかね循環器内科 【変更後】小橋クリニック(小郡町高砂町 ☎083-973-5000)

プロ野球オープン戦 巨人-東北楽天

- ◇日時 2月27日(日)午後1時試合開始(午前11時開場予定)
- ◇場所 西京スタジアム(宮野上237)
- ◇入場料 特別指定席3,800円、指定席3,000円、外野自由席大人1,000円・子ども500円
- ◇問い合わせ 市体育協会(市役所3階体育課内☎934-2873)、西京スタジアム(☎928-1120)ほか

「火災警報」が発令されたら

■「火災警報」とは?

空気が乾燥している、風が強い等の気象状況では、火災が起こりやすく、また、延焼しやすくなります。そのため消防機関では、「乾燥注意報」よりさらに注意を要する「火災警報」を発令しています。火災警報の発令・解除は、消防車両で巡回広報を行い、お知らせします。

■火災警報が発令されたときは、次のことを守りましょう

- ・山林、野山等に火入れをしないこと
- ・屋外でたき火をしないこと
- ・花火をしないこと
- ・可燃物の付近で喫煙しないこと



みなさんの命、住宅等を守るため、ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ 山口地域消防組合消防本部警防課(☎932-2602)

■ホームページ <http://www.119ymg.jp>

地産地消料理講習会 参加者募集

はなっこりーなどの地元食材を使った、家庭でできるプロの味を学びませんか。

◇日時 2月26日(土) 午前10時
午後1時30分

◇場所 県総合保健会館(吉敷3325-1)

◇講師 亀石和彦氏(割烹亀石)

◇定員 36人(応募者多数の場合
は抽選)

◇参加費 無料

◇持参品 エプロン、三角巾

◇申し込み・問い合わせ 電話、ハガキ、Eメールのいずれかで〒住

所、氏名、年齢、電話番号、料理

講習会受講希望と明記の上、市

農業振興課(☎934-281

5) [n-sinko@city.yamaguchi.jp](mailto:n-sinko@city.yamaguchi.yamaguchi.jp)

※託児有(申し込みが必要です)

◇日時 3月1日、8日、15日、
29日(いずれも火曜日) 午後1
時30分~3時30分

続・歴史講座「新撰組と その時代」聴講者募集

◇場所 山口南総合センター(名
田島1218-1) ※22日はゆ
かりの地を訪ねる1日探訪会バ
スツアー

◇講師 樹下明紀氏(地方史研究

所、氏名、年齢、電話番号、料理

講習会受講希望と明記の上、市

農業振興課(☎934-281

5) [n-sinko@city.yamaguchi.jp](mailto:n-sinko@city.yamaguchi.yamaguchi.jp)

※託児有(申し込みが必要です)

◇日時 3月1日、8日、15日、
29日(いずれも火曜日) 午後1
時30分~3時30分

◇場所 山口南総合センター(名
田島1218-1) ※22日はゆ
かりの地を訪ねる1日探訪会バ
スツアー

◇講師 樹下明紀氏(地方史研究

所、氏名、年齢、電話番号、料理

講習会受講希望と明記の上、市

農業振興課(☎934-281

5) [n-sinko@city.yamaguchi.jp](mailto:n-sinko@city.yamaguchi.yamaguchi.jp)

※託児有(申し込みが必要です)

◇日時 3月1日、8日、15日、
29日(いずれも火曜日) 午後1
時30分~3時30分

◇場所 山口南総合センター(名
田島1218-1) ※22日はゆ
かりの地を訪ねる1日探訪会バ
スツアー

◇講師 樹下明紀氏(地方史研究

所、氏名、年齢、電話番号、料理

講習会受講希望と明記の上、市

農業振興課(☎934-281

5) [n-sinko@city.yamaguchi.jp](mailto:n-sinko@city.yamaguchi.yamaguchi.jp)

※託児有(申し込みが必要です)

◇日時 3月1日、8日、15日、
29日(いずれも火曜日) 午後1
時30分~3時30分

裁判所見学ツアー 参加者募集

法廷内の見学や刑事・民事裁判、
家事・少年事件の仕組みをわかり
やすく説明します。ぜひご参加く
ださい。

◇日時 毎月第2水曜日の午後1
時30分

◇場所 山口地方・家庭裁判所
(駅通り一丁目6-1)

◇定員 10人(先着順)

◇申し込み・問い合わせ 開催月
の前月末日までに電話で山口地
方裁判所総務課(☎922-1
330)

◇日時 2月19日(土) 午前10時

◇場所 宮野公民館

◇内容 紙芝居、ワークショップ
「想いをかたちに暖かく・弾み
ながら・話し合いました」

◇参加費 無料

◇申し込み・問い合わせ 2月
10日(木)までに電話またはF
AXで市人権推進課(☎934
-2767)☎934-2867)

※託児有(申し込みが必要です)

◇日時 2月1日(火)~3月27
日(日) 午前9時~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

◇内容 県内外の石仏拓本を展示

◇入館料 大人100円、小・中
学生50円

【講座「石仏の見方」】

◇日時 2月23日(水) 午後1時
30分~3時

◇講師 内田伸氏(郷土史家)

◇受講料 無料

◇定員 45人(先着順)

※電話で申し込みをしてください。

◇日時 2月19日(土) 午前10時

◇場所・問い合わせ 市歴史民俗
資料館(春日町5-1)☎924
-7001)

〜正午

◇場所 宮野公民館

◇内容 紙芝居、ワークショップ
「想いをかたちに暖かく・弾み
ながら・話し合いました」

◇参加費 無料

◇申し込み・問い合わせ 2月
10日(木)までに電話またはF
AXで市人権推進課(☎934
-2767)☎934-2867)

※託児有(申し込みが必要です)

◇日時 2月1日(火)~3月27
日(日) 午前9時~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

◇内容 県内外の石仏拓本を展示

◇入館料 大人100円、小・中
学生50円

【講座「石仏の見方」】

◇日時 2月23日(水) 午後1時
30分~3時

◇講師 内田伸氏(郷土史家)

◇受講料 無料

◇定員 45人(先着順)

※電話で申し込みをしてください。

◇日時 2月19日(土) 午前10時

◇場所・問い合わせ 市歴史民俗
資料館(春日町5-1)☎924
-7001)

◇日時 2月19日(土) 午前10時

◇場所 宮野公民館

◇内容 紙芝居、ワークショップ
「想いをかたちに暖かく・弾み
ながら・話し合いました」

◇参加費 無料

◇申し込み・問い合わせ 2月
10日(木)までに電話またはF
AXで市人権推進課(☎934
-2767)☎934-2867)

※託児有(申し込みが必要です)

◇日時 2月1日(火)~3月27
日(日) 午前9時~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

◇内容 県内外の石仏拓本を展示

◇入館料 大人100円、小・中
学生50円

【講座「石仏の見方」】

◇日時 2月23日(水) 午後1時
30分~3時

◇講師 内田伸氏(郷土史家)

◇受講料 無料

◇定員 45人(先着順)

※電話で申し込みをしてください。

◇日時 2月19日(土) 午前10時

◇場所・問い合わせ 市歴史民俗
資料館(春日町5-1)☎924
-7001)

人のうごき

上段は平成17年1月1日現在
下段は平成16年1月1日現在との比較

全体 +626人

143,590人

男 +269人

68,524人

女 +357人

75,066人

58,827世帯 +824世帯

58,827世帯

カメラさんぽ



元気に疾走！気持ちをつなぐ市駅伝

56回目となる恒例の市駅伝が、山口南総合センタースタート・ゴールで開催されました。全区間31.8キロメートルを制し、72チームの頂点に立ったのは西京高校で、2位に6分以上の大差をつける1時間38分51秒の好成績を残しました。(1月16日)



笑顔溢れる二十歳の門出

「山口市新成人のつどい」が県スポーツ文化センターで行われました。雪が降り、寒さの厳しい1日でしたが、会場内は旧友との再会を喜ぶ新成人たちの笑顔で包まれ、温かい雰囲気でした。新成人代表として壇上に上った土山修策さんは「1日1日を大事に、未来を切り開いていきたい」と抱負を述べました。(1月9日)



七草の名前、全部覚えられたかな？

地区の食推さんの指導のもと、大内公民館で子どもたちが七草がゆを作りました。七草はすべて大内地区で採れたもの。子どもたちは慣れない手つきながらも、大人に見守られながら七草を刻み、おいしいおかゆができあがりました。(1月7日)



今年一年元気で過ごせますように ☺

新年恒例のどんど焼きが市内各地で行われました。湯田地区では、持ち寄られたお正月のお供え物やしめ飾りなどに子どもたちが火入れを行い、勢いよく燃え上がると、みんなで今年一年の無病息災を願いました。(1月7日)

と答える場面であります。
辛いこと、苦しいことがあるうとも、取り組んでいることが人の世の幸せの実現につながる価値ある貴いことであると確信するならば、その目的に向かって前進を続けることが、私たちにとって「生きる」ということなのだ、との思いに駆られました。
本年10月1日には、1市4町が合併して新しい県都山口市が誕生します。この合併がそこに住む人たちの将来に渡つての幸せの実現につながるものとなるよう力を尽くすことは、まさしく価値ある貴いことでもあります。そのことに向かって共に前進を続けましょう。

ほっと
vol.9
市長コラム
貴いものがある



年末の大掃除が一段落し、映画のビデオを見ることにしました。借りてきたのは「ロード・オブ・ザ・リング」の三部作で、各部それぞれ前編、後編があるので全部で6本の長編大作です。この世を支配する力を持つ指輪を悪の手に渡さないため、それを溶かすことができる高温の溶岩が沸騰する火山に指輪を葬る使命を引き受けた少年と、それを助ける友人の苦闘の旅を中心に展開する大スペクタクルは、娯楽作品としても楽しめるものでしたが、その中にいくつか心に残るメッセージがありました。特に印象に残っているシーンは、主人公があまりにも苦しいことが次々と続くので「何を信じていいのか分からない」と嘆くと、友人が「確かなことは、この世には命を懸けて守るに値する貴いものがある」ということだ」と答える場面であります。